

日刊夕 日一十月一

平木炭の前月成績

昨年同期より減産

累計では四万二千二百五俵減
年度内に取戻せるか

縣木檢平支所管内十二月の木炭検査高は十九萬六千九百九十一俵で前月産の十二萬七千八百五十俵より三萬九千四百一十一俵を増加したが昨年同期に於ける十五萬九千八百六俵に比すれば二千八百八十五俵の減少であつて累計百八萬七千九百九十二俵は前年十二月までの百二十二萬一千九百九十七俵より四萬一千二百五俵を劣つてゐる此の取返は年産内向ふ三ヶ月間に奮發の仕様でどうにかなりそうだと今一月産から大馬力をかけてゐる十二月産の別は左の如くである

▲石城一〇一三〇二俵（一〇三〇五六） 双葉五五六八九俵（五六七四九）括弧内は前年同期

平保健所の開所式

來廿五日午前十時
平市八幡小路に建てられた保健所は本縣最初の設置で舊縣二十二日から店開きをなした同所は石城郡下の大部分を擔當區域とする地方人の健康増進の研究指導に當るもので同所の効果を世上に期待されてゐるが來る二十五日午前十時開所式を舉行すると

元銀行員の落魄

水戸商業出身で無錢飲食常習

水戸市元山町五六三九元銀行員當時住所不定無職小松崎松崎（五〇）は水戸商業出身で失業後身をもち崩れ各地に學友を訪ねて助力などを受けてつゝ流浪してたが昨年十一月小名濱町字松の中料理店渡邊金一で十六圓二十二錢分を無錢飲食逃走その筋に探ねられてゐる去る六日石城郡玉川村小瀧鑛泉方に登壇し所持金あるが如く装ひ小名濱町から登壇敷

支會總會

石城郡町村長支會では明十二日午前十時の總會開催に先き立ち昨日十日評議員會を開き新選算三千三百三十二圓を附議總會に提出の筈であるが尙ほ會長及び副會長、幹事十名の満期改選（何れも二ヶ年来る十六日で満期）の筈である一般の空氣は現會長伊藤淺之助、副會長金成淺治氏外大部分再選の模様會場は平市マルトモ

軍後へ五十圓

平市公會堂に於て軍人遺族慰安のため催された伊藤一氏の興行せる奇術、魔術、レディーは好評を博したが今十一日同氏から市軍事後援會へ金五十圓を寄附された

來平は十三日

講演は不可能か
昨報兩角大佐の來平は明十二日の予定を一日遅れ十三日午後〇時四十九分平濱着直ちに市役所を訪ね同日午後五時五分發で歸郷の予定となつた方の講演は不可能となり平地方今事變の軍人遺族に對しては市公會堂に祭壇を設けて燒香參列の一同に慰問の言葉を述べられることなる模様

料亭主の義舉

老の母をも引受く
石城郡山田村の井上蛭田隆雄君は父仙松さんと死別した今から十三年前母の膝下を離れて東京メリアス社その他に従事してゐたが昨年の徴兵檢査に合格し千葉鐵道隊に入營する名譽を負ひ歸郷したるも母ふゆのさん（三）は目下同郡植田町字金畑の料理店みどり方に女中奉公の身で暗れの首途が出来ないのと老ひたる母の後事を深愛してゐるのを見たりとりの主人牧野進氏は入營兵に心配かけてはならぬと蛭田君の親元になり去る八日町役場に同君の寄留届を繕ませ母の事も引受ける國家のため働いてくれと入營準備一切を調べて激勵したので蛭田君の喜び一方でなく九日入營の途についてたが牧野氏の義舉は町内からも感心されてゐる

同僚から盗んだ金品で遊興

山形縣西田川郡豊浦村の由良生れ當時小名濱町古港比佐勇方漁夫佐藤重吉假名（二）は去る五日午前七時頃番小扇の一町三浦喜代吉所有のトランプから現金十四圓、クローム腕時計價十六圓同く同居者の高橋庄治所有羅紗オーバー價三十五圓を盗み出して他に賣

今日の共販米

出荷一三九俵
石城郡販賣聯合會に於ける今日一日の依米定期共同販賣は左記百三十九俵の出荷で十數名の競争入札を豫想されてゐたが相場は大した動きがなく前回値の保ち合ひかと語られてゐた

遺言の献金

石城郡高久村の水田中久義氏は此の程逝去した妻いよ（五）さんが死に臨み自分は國防婦人會員でありながら病氣のため何の働きもせず由縁のない死んだ後には應分の献金をして下さいと云ひ遺されたので去る九日左の寄附をなした同家の息も目下出征中であるに對し自分の死は決して知らせてくれるなども遺言した

新湯縣下で少年の脅迫犯

平濱に捕はる
新湯縣南浦原郡見付町生れ名古原富雄假名（二）は同町に於て不良數名と大それた脅迫をなし本縣に高飛びして石城郡好間村の古河鐵道邊合宿所の知人を訪ね潜伏中を地元警察署からの手配で嚴探の手に去る九日取押へられ今十一日見付警察署から平濱に出張した松枝刑事に送られた

無錢飲食捕はる

宮城縣栗原郡尾松村大字稻屋敷管原政雄（三）は本月三日石城郡内郷村の宮に居住する祖父久米九郎を訪ねて滞在する中去る七日午後七時頃中無一文で同地青空食堂で酒肴と一俵非住家二棟倉庫一棟を全半焼し更に裏手山林に延焼山林約五町歩を焼失向馬一頭焼死せしめて同八時頃火火したが原因は子供の弄火損害は三千八百八十圓である被害關係左記の如くである

乗廻し重傷危篤

石城郡内郷村の緩坑々夫熊谷新六（二）は今十一日午前二時頃同坑内で乗廻しに從事中炭車と坑内柵木の間に挟まれて露腸骨折の重傷を負ひ同坑病院の手當だが生命危篤である

平消防新年會

新年會は明十二日午後四時から市公會堂日本間に於て開催される

遺言の献金

石城郡高久村の水田中久義氏は此の程逝去した妻いよ（五）さんが死に臨み自分は國防婦人會員でありながら病氣のため何の働きもせず由縁のない死んだ後には應分の献金をして下さいと云ひ遺されたので去る九日左の寄附をなした同家の息も目下出征中であるに對し自分の死は決して知らせてくれるなども遺言した

植田の火事損害

石城郡植田町の江畑富岡左近方から去る九日午後三時頃強火し折柄の強風で左近方住家一棟非住家二棟倉庫一棟を全半焼し更に裏手山林に延焼山林約五町歩を焼失向馬一頭焼死せしめて同八時頃火火したが原因は子供の弄火損害は三千八百八十圓である被害關係左記の如くである

下帯と手拭は

平市六間門一六居住新湯縣生れの土木請負業小見仁三郎氏三男三郎君は今大事變に應召中支方面に活躍中であるが最近父仁三郎氏に手紙を送り戦地に來て聖戦の尊さを一層痛感した大別山の戦陣にも参加したが戦後から送られる慰問品は何より嬉しい大して不自由なものはないが手拭は何かは必要がないので戦地で貯めた金廿圓を送つたから正月の餅でも搗いて食べて下さい

異國に骨を埋むる

軍馬の尊き犠牲
石城軍馬鍛錬會出身 荒川一郎
遠き中支の一角より戰勝の新春を賀し併て皆々夢の御健康を祝福申上ます、留守舊年中は公私共に種々御配慮に預り厚く御禮申述ると共に本年も相變らず御援助御鞭撻下さる様伏して願上ます、小生目下前哨營より寒風雨に打たれつゝ泥濘膝を滾らす悪路の行軍も十二月十三日終りて平基地〇〇に宿營整備に就て居ります、相當大きな町ですが盛んに空爆を受けしと見え満ちた家は一軒もなく兵の宿舎に困る慘狀で空爆の威力を如實に物語つて居ります小生等は元役所の跡と觀ゆる廣大な建物の（屋根はありませぬ）地下室に住んで居ります、設備その他立派なものですが暗くてそれに蠟燭がないため名の知れない油を燈してゐるので皆んな鼻の下を眞黒にして居ります、氣候は十日程前より雨続き終日薄氷は解けませぬが風がないだけ内地より暖かな気が致します、お陰で小生風邪も引かず毎日馬の調教に時を過して居ります、乍他事御安心下さい馬も大部風土と食物に馴れたと見えまして次第に元氣付つてゐます、中には妊娠馬も亦見えまして毎日膨脹する腹を擦つて安産

友達の家を訪ね

不在から窃盜
石城郡四倉町の仲町網物工古川三之助（三）は小名濱町で働いてゐたが今一月八日警察に歸り前記働先で知り合ひになつた四倉町緑川方方を訪ねた際不在であるのを奇貨とし紺サージ外巻價十圓及び絹天洋服一着價七圓四角計十七圓四角五錢を窃取したこと發覺平濱に檢束された

今日の日

今日の日
出荷一三九俵
石城郡販賣聯合會に於ける今日一日の依米定期共同販賣は左記百三十九俵の出荷で十數名の競争入札を豫想されてゐたが相場は大した動きがなく前回値の保ち合ひかと語られてゐた

農業方面

蒞蕨に寄生する

ヘウホシ虫

有害かどうかの試験蒞蕨の害虫?が茨城県大子農産物検査所蒞蕨検査主任櫻田一郎技手によつて発見された、従来蒞蕨の害虫は世界の學界に未だ記録されておなないので同技手はこれを石岡國立農事試験場試験地昆虫技手田村太郎氏に調査研究を依頼した結果「ヘウホシ虫」であることが判明したがこれが蒞蕨中に生殖するのを発見したのは農學界の驚異とされ田村、櫻田両技手によつてその被害の有無品質への關係等を研究されることになつた、右について櫻田技手は、

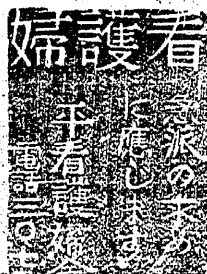
古い標本からこの虫を発見し蒞蕨には寄生虫は絶対にないとされてゐるので田村技手に研究をお願いした結果「ヘウホシ虫」であるだけは判りましたが蒞蕨に被害があるかないか、これからの研究です、

雑物を食ふ虫、蒞蕨の新害虫について農林省農事試験場湯淺技師は次の如く語つてゐる蒞蕨の寄生虫はこれまでないとしてゐたがヘウホシ虫が蒞蕨に寄生したから驅除方法を研究してほしいと此のほど茨城縣の一農家から標本を送つて来た、元來ヘウホシ虫は珍らしい虫ではなく動物物の雑物を食つてゐるが農作物への被害はなかつたものである、驅除法としては普通米穀に行ふ燻蒸法をやればよいと思つてゐるがなほ研究中である(終り)

◆一般印刷物も御引受け致します
新しいわき新聞社
印刷部

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三屋 平市
用命は 三三屋 田町



婦護看
平日看護婦
電話七二三番

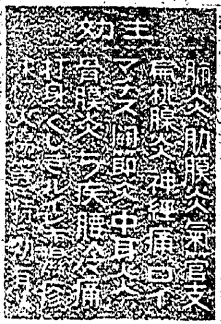
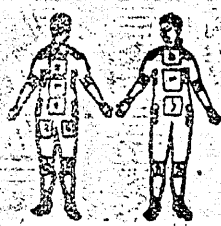
便利で
経済な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ

身元確かで品行方正ですから
何をお任せしてもご安心です

平日白銀町十番地
◎日下家政婦會
會長 日下すい子
電話七二三番

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町 電話五二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局
平市新川町九一
入院隨意 木村病院
病室完備 電話一六四番



山野邊藥局
平市 五丁目角

生公堂
電話七二三番

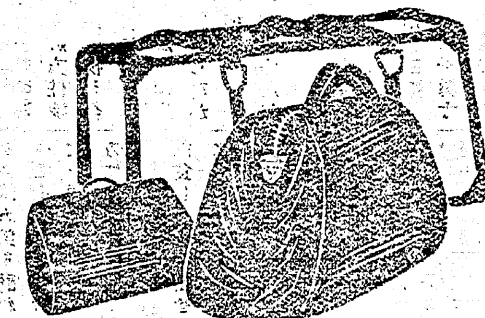
診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、鑲嵌工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向) 電話五〇九番
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野憲次
日本齒科醫學士 益谷伍郎
日大齒科醫學士 佐藤重義
補綴部主任

和洋鋼鐵、金物問屋
店商屋釜
九九・九電

二新時代の要求
附屬事業に等外看護婦を特設いたし
皆様の御用へ身元確實なる婦人を
派出致します
平市南町 平看護婦會
電話三〇七
會長 清野キヨ
經濟的な御使
宜御用命をお
願ひ致します
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
代理店 關内正
平市二丁目 電話一六番
事務取扱者 阿部助次郎

類品洋とンバカ



(話電)屋砂眞 (前驛、市平) (り通道新)

平病院 (平市元共濟病院跡) 電話六四二番
院長 醫學博士 鈴木定藏
内兒科 院長 鈴木定藏
副院長 高橋俊幸
皮膚泌尿科 部長 鈴木定藏
物理療法科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此の限らぬ)

平田町(三丁目裏川岸通)
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
入時應響(白炊の便あり)